

池田市内で活動する団体のイベント情報をお知らせします

池田ブリッジクラブ ミニブリッジ無料体験教室

- ・日時:2018年10月11日(木)13:30～16:30及び18:30～21:30
- ・場所:池田駅前南会館2階第2集会室
- ・内容:ミニブリッジの無料体験ができます
- ・参加費:無料
- ・申込み:当日、随時 池田ブリッジクラブ(担当:大橋 TEL090-4304-7548)

池田市日本中国友好協会 中国語講座

- ・日時:①(木)18:30～20:00②(土)14:00～15:30③(日)13:00～14:30
④(日)14:40～16:10 各コース1回90分/月3回/半期6ヵ月18回
- ・場所:池田市立コミュニティセンター2F/3F
- ・内容:①会話コース10/11～②初級コース10/13～③基礎コース10/14～
④小学生コース10/14～順次開始します。
- ・費用:半期6ヵ月20,000円、日中会員 半期6ヵ月12,000円+日中会費6,000円、
但し家族・小学生を含む学生日中会費1,800円、小学生受講料は特別に
10,000円
- ・申込み・お問合せ:池田市日本中国友好協会事務局
(担当:主原事務局長 TEL080-8538-6452、大塚担当理事 TEL080-1432-3602)

指定障害福祉サービス事業所 東山作業 第16回東山作業所まつり

- ・日時:2018年10月27日(土)午前11時～午後2時
- ・場所:東山作業所(池田市東山町589番地)
- ・内容:ステージイベント 模擬店 ゲーム 抽選会
- ・お問合せ:東山作業所(TEL072-752-0003)
- ・備考:荒天中止

五月山児童文化センター 大人の特別講座

- ・日時:2018年①10月24日(水)②11月28日(水)③12月12日(水)13:30～15:30
- ・場所:五月山児童文化センター 図工室(池田市綾羽2丁目5-9)
- ・内容:毎月1回、素敵な講師さんと魅力的な内容で開催している大人向けの
クラフト講座です。①「切り絵」(中野俊さん)②「ちぎり絵(干支・年賀)」
(小山清子さん)③「Xmasリース」(手すさびサークル)
- ・受講料:①1,300円②500円③800円
- ・申込み:池田市立五月山児童文化センター(TEL072-752-6301)
①10月3日(水)より②11月2日(金)より③12月2日(日)より電話にて受付

池田傾聴「さつき」 平成30年度 傾聴ボランティア講座

- ・日時:2018年11月1日、8日、15日(各木曜日)、20日(火曜日)見学
13時30分～16時(全4回コース)
*全コース受講された方は「さつき」から修了証明をします。
- ・場所:池田市保健福祉総合センター3F健康教育室 20日のみ4F会議室
- ・内容:初心者向け、傾聴ボランティア活動の実際を学びます
- ・講師:池田傾聴「さつき」、協力指導 寝屋川市「14の耳」鴨志田五男氏
- ・定員:20名
- ・参加費用:300円
- ・後援:池田市社会福祉協議会 ボランティアセンター
- ・申込み:池田傾聴「さつき」電話にて(担当:伊藤 090-7750-0217)

池田カラオケ愛好会 第36回カラオケ演歌まつり

- ・日時:2018年11月25日(日)10:00～19:00
- ・場所:池田市民文化会館 大ホール(池田市天神1-7-1)
- ・内容:7グループ155人によるカラオケ発表交流会
- ・入場:無料
- ・お問合せ:池田カラオケ愛好会(担当:長澤 TEL090-5098-0785)

池田エッセイの会 年忘れ おもしろい 講演会

- ・日時:2018年12月1日(土)12時半開場 講演時間13時～15時頃まで
- ・場所:池田駅前南会館 サンシティ池田内(予定)
- ・内容:放送作家で当会の永年の講師でもある古川嘉一郎氏の講演
「テレビの裏側・その人間模様」
- ・講師の著作:「横山やすし夢のなごり」「たかじん波乱万丈」他
- ・参加費:500円
- ・後援:未来の会
- ・お問合せ:池田エッセイの会(担当:一谷 TEL072-751-8432)
- ・会場の定員は100名です。定員になり次第入場を締め切りますので
予めご了承ください。

異病院 楽しい介護予防教室

- ・日時:2018年12月15日(土)午後2時00分～午後3時00分
- ・場所:異病院介護老人保健施設5階
- ・内容:栄養「不足しがちな栄養」
- ・参加費:無料
- ・お問合せ:異病院 総合在宅支援センター(担当:木村 TEL072-763-5103)

情報誌トアエルは4月、7月、10月、1月(毎回10日)に発行予定です。イベント等の掲載やチラシの挟み込みを希望される方は、発行前月の10日までに事務局へご相談ください。メールマガジンでは、団体のイベント情報、助成情報なども配信いたします。配信・掲載を御希望の方はinfo@toael.jpまで必要事項をお知らせ下さい。●配信希望:氏名、所属団体名、電話番号、配信先メールアドレス●掲載希望:イベント名、主催、日時、場所、イベント内容、参加費、申込先など

情報誌 トアエル 第3号(年4回発行)

発行所:いけだ市活動交流エンジン「トアエル」
(池田市公益活動促進協議会)
発行日:2018年10月1日
デザイン:株式会社バード・デザインハウス
印刷:セイコープロセス株式会社
〒563-0058 大阪府池田市栄本町9-1池田市立コミュニティセンター2F
TEL 072-750-5133 FAX 072-750-5125 e-mail:info@toael.jp



https://toael.jp



【募集】広告でトアエルを応援しませんか

情報誌トアエルは、現在4,000部を発行しています。紙面の充実や増刷発行に広告を通じて応援いただける方を募集しています。また、広告等に優待のある団体賛助会員や寄付についても随時受け付けています。寄付は、いただいた金額と同額を池田市が公益活動基金に積み立てるマッチングギフト方式が採用されており、公益活動助成金として活用されます。なお、ソフトバンク株式会社の「つながる募金」を通じて寄付いただくと、基金には寄付額の4倍が積み立てられますので、是非、ご利用ください。詳しくは事務局までお問い合わせください。



SoftBankのスマートフォンをご利用の方



SoftBank以外のスマートフォンをご利用の方



あなたと会える、みんなと和える

トアエル toael



いけだに住むひと、みんな寄っといで!

この夏、初めてトアエル文化祭が開かれました。全26グループのみなさんがコミュニティセンターをフル活用して出展。約300名に來館いただきました。





いけだ市活動交流エンジン
toaer
**トアエル
College**



いけだ星物語(2017年)

トアエルカレッジ はじまります!

みなさんは、池田市のこと、どれくらい知っていますか?
いけだ市活動交流エンジン「トアエル」では、池田市を知りながら、色んな人とつながって、たくさんの活動が生まれて、それらに参加する方が増えることを願い、「トアエルカレッジ」を開講します。
今年は、次のような講座を開講予定です。
池田市の、ヒト・モノ・コト、あれこれを知る連続講座に、ぜひ御参加ください!

**下記講座の
お申し込み**
参加費:1,000円(1講座のみは500円)
参加申込:トアエルまで ※先着順
「氏名、電話番号、町名、参加の講座」を以下までお知らせください。
TEL/FAX:072-750-5133/5125
MAIL/info@toaer.jp

**11/10(土)
13:30~**

池田市のナゾ

~忍者と池田城を入口に知る
池田市の歴史トリビア~

観光ガイドや郷土史研究家と、まちをめぐりながら、「へえ〜、そうだったの!」と池田市の歴史を発見します。
おどろきのゲストが登場するかも!?

織姫伝説ゆかりの地をめぐる(2017年)

**12/15(土)
13:30~**

インスタントラーメン開発物語

世界初の「チキンラーメン」は、今年で発売60周年を迎えました。発明者安藤百福の開発秘話や足跡を辿りながら発明・発見の大切さを学びます。

池田市の偉人が描いた未来(2017年)

**12/8(土)
13:30~**

いま!災害に備える

~災害への備えと災害時の工夫~

具体的な災害への備えや災害が起こったときに可能な驚くべき工夫のほか、池田市で過去に起こった災害やハザードマップの活用方法、地域特性などについても学びます。

**開催
1月予定**

池田市で活躍する 市民団体

~助成金活用講座~

池田市では、市民活動などに対して助成制度が設けられています。過去にこのような助成制度を活用された池田市内で活躍する団体から、どのような活動をされているか、その想いなどをお聞きします。また、助成制度についても学びます。

11/17(土)

市外の人にも紹介したい! いけだのええトコをめぐる

昨年、市民が企画した「来訪者の要望を叶える!池田のまちウォーキングコース」を実際にめぐります。池田の名物、池田ならではの土産、地元の人しか知らない歴史、参加者が仲良くなる企画などが盛り込まれたコースをめぐって楽しめます。

ウォーキングコース企画ワークショップ(2017年)

**2/9(土)
13:30~**

都心に近くて自然が 満喫できる池田市

~池田市で見られる生き物たち~

池田市内では五月山動物園でしか動物を見たことがない、という方も多いのではないでしょうか。都心に近いにもかかわらず、自然も身近にある池田市。市内で見られるケモノや昆虫などを秘蔵映像などで、ご紹介いただきます。

講座の多数に
出席いただいた方には
修了証を発行!

※内容は変更になる可能性があります。詳細は決まり次第、トアエルメールマガジンやチラシ、Facebookなどで告知いたします。

トアエル文化祭が開催!

Community Center with **初**
toaer
Culture Festival 2018

お子さんやその保護者、シニアなど様々な方300名ほどにご来場いただき、1日中にぎやかな中、開催できました。来場者、出展者からは「いろんな世代がニコニコと交流していて、とても良い雰囲気のなか居心地の良いお祭りだった」「子どもたちが」とても楽しかった」と言ってくれた、「コミセンに来たことがないという人も来ていて地域交流になっていた」「1人で来た小学3年生もいた。えらい!」などのお声をいただきました。

準備いただいた出展者のみなさま、来場者のみなさま、ありがとうございました。

今回は、10/13(土)に池田駅前公園で「トアエルマーケット」を開催予定です。お楽しみに!



トアエルに 缶バッジマシンが やってきました!

トアエルでは、好きな図柄でバッジが作れる「缶バッジマシン」を導入しました。お子さんでもカンタンに作れます。ぜひチャレンジしてみてくださいね!

1. 台紙に好きな図柄を描きます。絵を描かなくても写真やきれいな包装紙などでも作れます。
2. 図柄をくり抜きます。
3. マシンにパーツ、図柄、フィルムを乗せて、ガチャン!
4. ぐるっと回してマシンの反対側にピンを乗せ、ガチャン!
5. できあがり!

【作り方】

池田市でうわさのあの人にtoae | 記者が 突撃インタビュー!

FILE 03

特定非営利活動法人
こもれび相談室
松田 美南子 さん



困っているかたのための 身近な相談室

「誰かに話を聞いてほしいけど、どこに相談すれば?」と悩む時はありませんか。『(特活)こもれび相談室』は多世代のための相談室。代表理事の松田美南子さんにインタビューしました。

誰かに話すだけで心は軽く 解決を後押しする法律や制度を 味方にしよう

-どんな相談でもOKですか?
相談のタイミングは?

「こもれびカフェ」や「脳トレ教室」、「ふくまる体操」などで親睦を図りながら相談しやすい雰囲気作りを心がけています。私たちが談笑しながら日常のふとした悩みや不登校・財産管理・夫婦の問題など「こういう時どうしたらいいんだろう」と思ったことを何でも気軽に話していただけたら嬉しいです。タイミングは早ければ早いほど良いですね。誰かに話すだけでずいぶん心が軽くなります。もちろん、込み入った相談もお伺いしています。助けになるような制度や法律をお伝えして「ありがとう」と言っていたけるときは「お役に立ててよかったな」と安堵します。

人生の道程では様々な問題に直面します。とりわけ高齢期には様々なトラブルが発生しやすいもの。「いかに自分らしく過ごすか」を軸に、自分の希望を正確に家族に伝えることは旅立つ人の役目です。ライフプランニングノートやエンディングノート作りから一人ひとりの状況を知り、最適なアドバイスや支援紹介に力を注いでいきたいと思っています。



全世代を対象とした住民参加型の見守り拠点を作って縦横の連携を深め、相談者一人ひとりに寄り添った活動をしていきたい。もし相談者に何かあった時、その人の医療情報や希望を正しい形で提供できるツールの作成や健康情報の管理などにも携わっていきたくです。



<プロフィール>

松田 美南子 さん
特定非営利活動法人こもれび相談室代表理事、リーガルアドバイザー、行政書士、終活カウンセラー。愛媛県生まれ、池田市在住。お茶の水女子大学卒業後、上智社会福祉専門学校の夜間部に通学。横浜市リハビリテーションセンターの開設準備に携わる。2007年から松田総合法律事務所勤務。関西学院大学法科大学院を2012年に卒業。2017年に行政書士登録、2018年にこもれび相談室を立ちあげ、池田市を中心に、支えあう繋がりがつくりをめざして奮闘中。

<インフォメーション・問い合わせ先>

特定非営利活動法人こもれび相談室
住所/541-0041 大阪市中央区北浜1-10北浜小林ビル3階
TEL/06-6202-5788
HP/https://komorebi-npo.com
Facebook/@komorebisodan

池田市連絡先
住所/563-0058 大阪府池田市栄本町9-1トアエル内
TEL/072-752-4334

<TOPIX>

イベントに参加・相談するには
詳細はチラシやweb・フェイスブックでご案内しています。お申し込みはお電話で。マンツーマンでじっくりとご相談されたい場合も、まずはお電話を。相談内容に最適な専門スタッフがお話を伺います。特に相談ことはないけれど、「ふくまる体操」に毎回来られて楽しんでくださっているかたも。お気軽に足を運んでみてください。

美南子さんの
こうなったら
いいな

地域包括的な見守りネットワークで
年齢性別関係なくみんなが元氣なまちへ



FILE 04

Ikeda Role and
Creation(株)



代表取締役
野網 厚詞 さん



取締役
田村 佳寛 さん

わがまち池田の観光資源を より身近に、より分かりやすく

2018年6月にリニューアルオープンした池田市観光案内所。運営するIkeda Role and Creation(株)代表取締役の野網さんと、取締役の田村さんにお話を伺いました。

野網さん
田村さんの
こうなったら
いいな



飲食店社長と不動産会社社長が 強カタッグ 池田駅前からまちの賑わいを プロデュースしよう!

-お二人でIRCを立ち上げた経緯は?

野網:僕は池田の国道176号沿いに焼鳥店『野乃鳥』の1号店を出し、地域の方々に支えていただいたことで10店舗を展開するまでになりました。この創業の町に恩返しをしたくて池田JC(青年会議所)に入り「池-1 グランプリ」の企画などを手がけました。JC引退後も「飲食で培った経験をもっと役立てたい」と、田村さんに観光案内所の運営を持ちかけました。

田村:僕は池田に生まれ、住み、育て、祖父が池田で創業した『田村商会』を継ぎました。今の自分があるのは、この町のおかげ。池田が輝くための活動をしようと思いつけるなかJC時代から、よく地域活性について議論をしていた野網さんに声をかけられ一緒にIRCを立ち上げました。

野網:今年はチキンラーメン生誕60周年、そしてNHKの連続テレビ小説「まんぷく」が10月から始まるチャンスの年。この機運を逃さないために、市に観光案内所のリニューアル企画を持ち込み、IRCで運営することになりました。

いけだ観光アプリで 「オーダーメイドのいけだ 観光ルート」ができれば

-リニューアルした観光案内所で
どのようなことをしていきますか?

野網:五月山動物園アイドルユニット「Keeper Girls(キーパーガールズ)」のリーダー、はまだまりなさんを店長に迎え、インスタントラーメン発祥の地ならではのチキンラーメン創作料理なども販売しています。来店客数は上昇していますね。

田村:今は、カップヌードルミュージアムに訪れる観光客を活かしてきれていない。五月山動物園をはじめ市内に名所は沢山ある。そこへ観光客をつなげていくプラットフォーム作りを、この5年10年でしっかりしていきたいですね。例えば観光アプリを開発し「歴史」や「食事」などジャンルをいくつか選ぶと、オリジナル観光マップが作れたり。WiFiスポット利用者の検索ワードから旅行者のニーズを割り出したり。

野網:池田への入口としての機能だけでなくミュージアムから戻ってくる人が気分を切り替えられる場所にしたい。案内所前で市内のお店に出店いただくイベントも企画したいですね。



店長のはまだまりなさん

野網:次の世代のために今、我々の世代が行動すべき。IRCがあげた利益を次の事業に投資して若い世代の活躍につなげていけたら嬉しいですね。

田村:観光ムードの醸成を通じてまちがにぎやかになったら「いけだで何か良いことをしよう!」と志を持つ人がもっと多く集まってくれるんじゃないか。そしてIRCが個々の力を発揮しやすい起業家に優しいまちづくりの一旦を担えたらと思います。

<プロフィール>

野網 厚詞 さん
IRC(株)代表取締役、(株)野乃鳥 代表取締役、大阪池田チキチキ探検隊実行委員長、豊中市在住。大阪工業大学卒業後、料理店で修業し25歳で『野乃鳥』1号店(池田市栄町)をオープン。その後大阪府内に10店舗を展開(2018年現在)。兵庫県立播磨農業高校の生徒たちと『地産復活プロジェクト』で連携協働している。

田村 佳寛 さん
IRC(株)取締役、(株)田村商会 代表取締役、アミティーハウス(株)代表取締役、トアエル理事。池田市在住。京都産業大学卒業。昭和24年創業の田村商会3代目として、池田市を中心とした地元密着の不動産情報を発信。ブログ「池田で働く不動産屋の日記」や「池田の行きつけ」も鋭意更新中。

<インフォメーション・問い合わせ先>

IRC株式会社
住所/541-0041 池田市住吉2-14-7
TEL/072-762-1100
池田市観光案内所
住所/563-0041 池田市満寿美町2-7
TEL/072-737-7290

<TOPIX>

観光案内所の名物は「池カラ」と「チキチキソフト」!はまだまりな店長のオススメは、ソフトクリームに焦がしキャラメルソースとチキンラーメンをトッピングした、甘じょっぱい「チキチキソフト」(350円)。串に刺した池田名物の唐揚げ「池カラ」(350円)は、なんと衣がチキンラーメン!ジューシーな鶏肉とサクサクの衣が相性抜群。どちらも食べ歩きにピッタリのフードです。



「今の社会環境を知り、ママが働く新しいカタチを検証・提言しよう!」と4月に始動したママ研。4回の研究会を経て、ついに“ママたちのパートタイム勤務@トアエル”がスタートしました。



子どもが発熱したら?

延長保育費の負担は?

働き方の多様性を支えるために 雇用側ができることは

ママならではの!

情報共有の素早さと アクションの早さに脱帽

パートタイム勤務をはじめにあたり、「延長保育の利用」「赤ちゃんと一緒に出勤」などママたちそれぞれの出勤のスタイルを確認。「正職員1人分の枠をママ研メンバー6人でシェアする」という実験に対して、ママたちは「Googleカレンダーでシフト希望を共有して、希望が重なったらバランスをみて調整しよう」「困ったらその都度考えよう」とSNS上でテンポよく相談、情報共有!シフト管理方針(β版)がスピーディーに決まりました。勤務開始直後には「申し送りをスムーズにしよう」と、ママたちの共有PCに『ママ研日報』データベースが誕生。それぞれが行った業務内容を共有できるようになりました。円滑なコミュニケーション能力や「一度やってみよう」とアクションに移すスピード感が期待以上です。館内のチラシ配架や業務日報の入力、チラシ作成など、ママたちは得意分野の仕事をどんどんこなします。

パートタイム開始から約1ヶ月後、ママたちの忌憚ない声を聞こうと“お疲れさま会”を開催。楽しく杯を交わしながら、実際の勤務で見てきた課題について意見交換しました。「仕事楽しい!もっと慣れたい」という前向きな意見や、「子どもをあやすのに時間を取られて実際の就労時間が短くなってしまうのが苦しい」「子どもの病気でシフトに穴を開けたのが申し訳ない」という負い目の気持ち、「夏休みはどうしても出勤が減るかも」「延長保育に入れてでも仕事に入りたい、できたら手当があったら嬉しい」というざっくばらんな声が。トアエルとしては、子どもの安全を確保しながら勤務できるよう、子ども預け手当や妊婦さんが出勤に使える駐車場を確保。ママたちからは「延長保育費までいいんですか?!」と喜びの声が上がりました。

ママたち・来館者・トアエルの変化

ママたちのおかげで業務量が分散し少しずつ余裕が生まれはじめたトアエル。ママたちそれぞれの個性や努力がトアエルの雰囲気もよくしてくれているようです。ママ達も「仕事から程よい緊張感を得ています」「顔を覚えてくれた来館者の方に外で声をかけられたのが嬉しくて」と充実感や社会とのつながりを感じている様子。「雰囲気が明るくなったね」「赤ちゃんと一緒に勤務しているの?ステキね」と声をかけてくださる来館者もおられ、ママが働くことで良い循環が生まれているようです。



郵便局が駐車場をトアエルに無償で提供 妊娠後期も安心して勤務

遠山さん

当郵便局に産休・育休を経て現在短時間勤務をしている社員がいます。子どもを保育園に入れて共働きをされているのですが「子どもが発熱した!」「送り迎えが一苦勞です」と大変そうな話をよく聞いているので、今回ママ研の話を聞いた時に「これはひとごとではないな」と。なにか役に立てればと思って、駐車場の貸し出しでご協力することにしました。



田中さん

本当にありがとうございます。息子の幼稚園から勤務先へ向かうには五月山を登り降りせねばならないのですが、身重の身体で16キロの我が子を自転車に乗せての移動はできず、車での通勤が必須になりました。できる範囲で働きたくて当初は自費でコインパーキングを利用していましたので、今回郵便局さんが駐車場をご提供くださる話を聞いて感激しました。延長保育を利用したり、車通勤での駐車料金など、小さな子どものいる家庭でママが働くためにかかる費用は持ち出ししているのが現状。それでもキャリアを積むことや社会と切り離されないために費用負担を飲み込みながら、多くのママが働いています。その中で今回のお心遣いには本当に温かい気持ちになりました。



遠山さん

「子育てしやすい日本一」を銘打っている池田市に在るからこそ、率先してママが活躍しやすい環境作りをしていくべきだと思います。自分自身は子育てを妻に任せきりだったので(笑汗)。お役に立てたのならとても嬉しいです。



田中 尚子 さん

1児のママ、現在第2子を妊娠中のトアエルスタッフ。9月9日に無事女の子をご出産おめでとうございます!

遠山 経教 さん

池田栄本町郵便局 局長。栄本町郵便局では清掃活動ほか局内での市民作品ロビー展や市民掲示板の設置などの社会貢献にも取り組んでいる。

次号の予定

今回は勤務を通じて感じた喜びや苦勞など各者のコメントのほか、実施している工夫や職場に与えている効果などをまとめる予定です。お楽しみに!